

令和3年2月1日



第153号



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

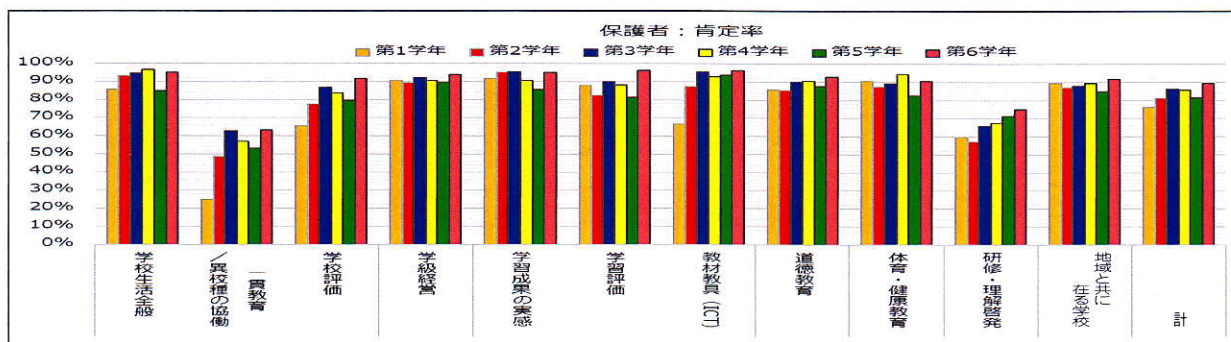
杉並区立天沼小学校



令和3年度の教育課程に向けて

副校長 山内江美

令和3年度 天沼小学校教育調査結果(各項目ごとの肯定率) 回収率85.9%



昨年12月に実施いたしました「杉並教育調査」へのご協力ありがとうございました。保護者の皆様のご意向(肯定率)を参考に、今後の教育課程づくりに取り組んでまいります。

緊急事態宣言発令に伴う休校から始まった令和2年度。コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、工夫に工夫を重ね、安全・安心でなおかつこれまでの教育活動に乖離しない教育活動を目指して、学校運営を行ってまいりました。学校生活全般での皆様の評価が8割以上の肯定率であることから、努力が報われた思いであります。しかしながら、課題もまだ残ります。

今後の「小中・幼保小の連携活動をどのように展開していくか」「特別支援教育への理解・啓蒙をどのように発信していくか」が問われます。相手があって

こそその交流、交流があるからこそその学び、これらがまだまだ難しい状況にあることは否めません。

来校する機会や授業を参観する機会が減った中でのご回答は、悩まれたことも多かったかと思います。学年別運動会や1年生の授業公開、学校評価アンケートに寄せられたご意見をもとに、改善策を話し合い、次年度の教育活動に反映させてまいります。とはいえ、次年度は校舎増築工事も控え、今年度とはまた違った教育環境が予想されます。やりたいことと、やれることと、やらねばならぬことのバランスを考えながら、児童にとってのよりよい教育活動を模索していきたいと思います。

学校・保護者・地域がともにに関わりながら、子どもたちの成長を支えていけますよう、今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

お知らせ

1年3組阿曾沙緒理主任教諭が産休に入ったため、倉田聡(あいださと)産休代替教員が担任を務めます。ご了承ください。

「書き損じってしまった年賀状、未使用の官製はがき・切手」はありませんか？
杉並区では、ネパールの子供たちの学習支援事業にこれらの品を活用しています。
ご提供いただける方は、お子さんを通じて学校までお寄せください。

*** 今月の目標 ***

生活

寒さに負けず
元気に過ごしましょう

保健

心の健康について考えよう

給食

静かに食べましょう



2月の行事予定



日	曜	行事予定
1	月	SC
2	火	フォ
3	水	委員会
4	木	安全指導 HS たてわり班
5	金	5時間授業
6	土	
7	日	
8	月	5時間授業 給食費引落 SC
9	火	午前授業 天沼ギャラリー①
10	水	午前授業 天沼ギャラリー②
11	木	建国記念の日
12	金	こだま面談
13	土	土曜授業 全校朝会 いのちの教育6 SC
14	日	
15	月	午前授業12こ 新1年保護者会 HJ SC
16	火	たてわり班 こだま面談 フォ
17	水	クラブ活動(3年見学) こだま面談
18	木	こだま面談 HS
19	金	こだま面談
20	土	ハピサタ
21	日	
22	月	読書週間始
23	火	天皇誕生日
24	水	午前授業
25	木	たてわり班
26	金	ハッピーブックタイム
27	土	土曜授業 全校朝会 新体操鑑賞教室3
28	日	

学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダラーズ)の活動をご紹介します

今年度は、世界中が新型コロナウイルスに振り回された一年でした。私たち学校支援本部が予定していた行事も、三密を避けるために変更や中止とせざるを得ないこともありました。

しかし、先生方はじめ保護者の皆様、地域の皆様には柔軟なご対応をいただき、さまざまな活動を実施することができました。そして、そこに参加してくれた子どもたちの楽しそうな笑顔は、支援本部にとって何よりの贈りものとなりました。

学校支援本部は、「素晴らしい人たちがつながることで、思いも寄らない素敵なことが起こる。そんな機会を子どもたちに提供したい」という想いから、地域の人たちの力を借りて、さまざまな形で子どもたちの学びを支える活動を行っています。

いまだコロナの終息は見通せませんが、来年度も万全の対策を講じながら、子どもたちと学校、地域をつなぐ活動を行って参ります。一層のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

2月の朝遊びカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

学校運営協議会コーナー

学校評価アンケートへのご協力、心より感謝申し上げます!

学校運営協議会では毎年「学校評価」アンケート調査を行なっております。この調査も今年度で10回目となり、昨年度からWebでの回答もできるようになりました。

ご多忙の中、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

ご回答いただきましたアンケートは、各項目の集計結果について分析を行うとともに、お寄せいただ

いたご意見をとりまとめ、学校および学校運営協議会にて改善に向けた検討を行います。そして3月中に「『学校評価』アンケート結果」として皆様にご報告させていただきます。お寄せいただいた貴重なご回答・ご意見は、次年度以降のより良い教育活動および学校運営に存分に活かしてまいります。今後とも天沼小学校の様々な取組にお力添えのほど、どうぞよろしくお願いいたします。

2 学期のクラブ活動、委員会活動、たてわり班遊びについて

(特別活動部)

コロナウイルスによる影響もある中、2 学期から4 回のクラブ活動を行いました。クラブ長を中心に感染に気を付けながらも、みんなが楽しめる活動になるよう熱心に取り組んでくれました。5 年生はもうすぐ最高学年です。6 年生から多くのことを学び、次年度に活かしていきましょう。

また、委員会活動は毎月 1 回行ってきました。6 年生は年間を通して、5 年生は前期と後期で委員を入れ替えて活動しています。例年のような活動ができない委員会もありましたが、委員会ごとに活動内容や呼びかけをロイロノートやパワーポイントなどのソフトを活用し、映像で全校児童に発信してきました。

2 学期までに4 回、1～6 年生のグループで構成された、たてわり班遊びを行いました。初めての試みでしたが、Teams(リモート会議ソフト)を使って各グループの教室を映しながら全校児童で班対抗キャップ入れゲームを行い、班の仲をそれぞれ深め合うことができました。

まだまだコロナウイルスによる厳しい状況が続くと予想されますが、クラブ活動や委員会活動、たてわり班遊びでもしっかりとした感染予防と対策に努め取り組んでいきます。



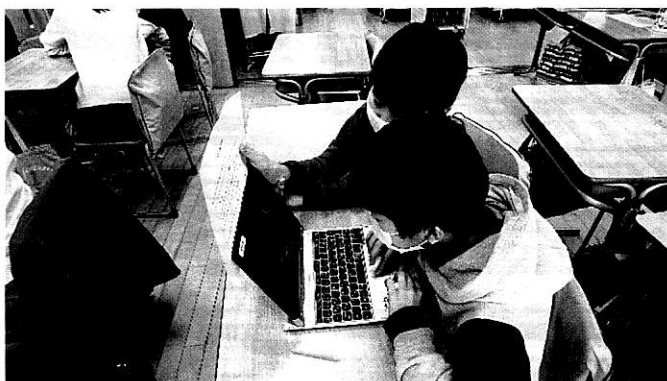
ICT 教育に関する現状

(ICT 教育推進部)

天沼小では、「GIGA スクール構想」の実現に向けて、ICT 教育における様々な活動に取り組んでいます。そもそも「GIGA スクール構想」とは、文部科学省から発表された「小学校の児童、中学校の生徒 1 人に 1 台 PC と、全国の学校に高速大容量の通信ネットワークを整備し、多様な子どもたちに最適化された創造性を育む教育を実現する」ことを目的としたプロジェクトです。天沼小は「東京都情報教育研究校」として、プログラミング教育、情報モラル教育など、これまでの教育とともにICTを活用することによって、主体的・対話的で深い学びのある授業の充実を図っています。

今年度は、感染症拡大防止の観点から

オンラインツール「Microsoft Teams」を活用した活動にも取り組んでいます。2 学期には、「たてわり班活動」を各教室のタブレット PC からオンラインでつなぎ、代表委員の子どもたちを中心にして遊びの手順や進行状況などを確認し、できる限り子どもたちが密集しないよう配慮して、たてわり遊びを実施しました。また 12 月には、ICT 支援員の指導の下、3 年生以上の学級で「Microsoft Teams」の参加の仕方や、基本的な操作方法を学習しました。「おー、つながった!」、「PC でみんなの顔が見えるー!」と、子どもたちは楽しそうに接続方法を学んでいました。今後も ICT を積極的に活用した学習活動を、全校で取り組んでいきたいと思います。



なわ跳びフェスティバル



12月11日(金)に行った なわ跳びフェスティバルの様子をお伝えします。

1

1年生は「5分間の8の字跳び」に取り組みました。体育の学習や休み時間にも8の字跳びの練習をしました。はじめはタイミングよくなわに入ることも難しかったですが、練習を重ねるたび、跳べるようになる児童が増えました。互いに教え合う姿も見られ、成長を感じました。当日は各クラス、記録更新を目指して取り組みました。なわ跳びフェスティバルを通して、1つの目標に向かってみんなで頑張ることのよさを感じられました。

2

2年生は「リズムなわ跳び」、「3分間の8の字跳び」、「ゆうびん屋さん」に取り組みました。特に、リズムなわ跳びでは、「Uptown Funk」の曲に合わせて、前跳びを行いました。体育の学習でも取り組んでいたもので、片足跳び、グーパー跳びなど自分で跳び方を選んで楽しく跳びました。また、8の字跳びでは、クラスごとに記録更新を目指して取り組み、クラスの団結力が高まりました。

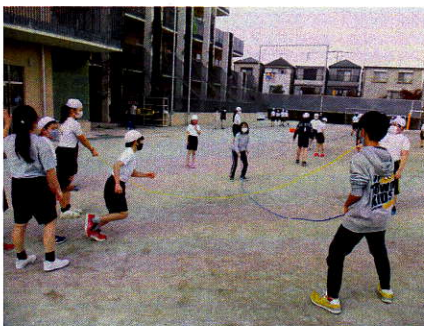
3年生は初めて子ども同士で長なわを回すことにチャレンジしました。本番までに朝遊びの時間や、校庭が使える休み時間を使ってたくさん練習していました。学年で1000回を目標に各クラスが奮起し、合計1057回と素晴らしい結果を出すことができました。目標達成に向けて自分から行動することを、学校生活に活かしてほしいと思います。

3

4年生は学年で「1720回」を目標に、8の字跳びに取り組みました。残念ながら目標は達成できませんでしたが、休み時間に声をかけ合いながら自主的に練習している姿に成長を感じました。その他に、クラス全員が一斉に入ることができるほどの、大なわに挑戦しました。初めての挑戦に苦戦していましたが、お互いに応援し合いながら、楽しく活動していました。

4

5年生は、リズムなわ跳び・短なわ跳び・長なわ跳びを行いました。体育の学習で取り組んだ中から選んだ跳び方に挑戦しました。長なわ跳びでは、十字跳びや全員跳びなどいろいろな跳び方に取り組み、跳べたときはとても嬉しそうでした。『なわ跳びフェスティバル』が終わっても休み時間になわ跳びで遊んでいる姿が見られ、今回のフェスティバルをきっかけに、なわ跳び運動の楽しさを十分に味わうことができました。



5

6年生は長なわの8の字跳びに加えて、自分で決めた短なわの種目の記録にも挑戦しました。8の字跳びは6年目ということもあって、とても速いペースで跳び続けました。どのクラスも3分間で300回以上を記録しました。短なわも高学年らしく、二重跳びやはやぶさの回数を計測しました。



6



こたま

こたま学級は、「連続跳びグループ」・「自分でなわに入れるグループ」・「大波小波グループ」に分かれて取り組みました。一人一人が自分に合ったグループで練習をがんばり、当日は、どのグループも記録を更新することができました。「先生、自分でなわに入れるようになったよ!」「連続跳びが10回続いたよ!」など、達成感を感じながら、楽しんで取り組むことができました。